

超高速ファイル検索ツール

DAMGUN ファイル検索 PRO

ソフトウェアマニュアル



第 1.10 版

株式会社スマートソフトウェア

目次

1. ソフトウェア概要	1
2. 動作環境	2
3. セットアップ	3
3.1. Visual C++ 再頒布可能パッケージのインストール	3
3.2. DAMGUN ファイル検索 PRO の ZIP ファイル解凍	5
3.3. ディスク解析	6
4. 一覧表示	11
5. ファイル検索.....	16
6. フォルダ・ファイル操作.....	18
6.1. クリップボードへコピー	19
6.2. プロパティ	19
6.3. コピー/移動/削除/圧縮(有償オプション).....	20
6.4. フォルダ/ファイルを開く(有償オプション)	22
6.5. エクスプローラ(有償オプション)	22
7. 環境リセット	23
8. その他	24
8.1. 商標等	24
8.2. サポート・お問い合わせ	25
8.3. Windows Server 版について	25
8.4. 関連製品	25

1. ソフトウェア概要

DAMGUN ファイル検索 PRO は、サーバ向け商用ソフトウェアである「DAMGUN」の設計を流用・小型化し、PC 向けのファイル検索ツールとして開発したものです。基本機能は無償でご利用頂けます。オプション機能は有償のライセンスキーを入力することでご利用頂けます。

DAMGUN ファイル検索 PRO を使用する主なメリットは以下のとおりです。

- ✓ ファイルやフォルダの検索が高速
※ Windows のフォルダ・ファイル情報を一旦データベースに蓄積し、それを検索することにより、通常の Windows による検索処理よりも、はるかに高速な検索を実現します
- ✓ オフラインのディスクに対しても検索が可能
- ✓ 多彩な検索条件
- ✓ 検索したフォルダ・ファイルに対して「開く」「コピー」「削除」等の操作が可能
- ✓ 検索結果を CSV ファイルに出力することが可能

例えば、以下のような検索を実現したい場合に有効なツールです。

- ✓ 行方不明になってしまったファイルを探したい
- ✓ ディスク容量を圧迫している、サイズの大きなファイルを検索したい
- ✓ 数年間利用していないファイルを検索したい
- ✓ 指定された文字列をファイル名に含むファイルをあいまい検索したい

機能一覧表

No.	機能名	基本機能 (無償)	オプション機能 (有償)
1	ディスク解析	○	-
2	一覧表示	○	-
3	ファイル検索	○	-
4	検索結果をクリップボードへコピー	○	-
5	検索結果のプロパティ表示	○	-
6	コピー/移動/削除/圧縮	-	○
7	フォルダ/ファイルを開く	-	○
8	エクスプローラ起動	-	○

2. 動作環境

本ソフトウェアの動作環境は以下のとおりです。

- ✓ 日本語 Windows 10(64bit 版)/8.1(64bit 版)がインストールされた PC
※Windows Server 版(法人向け)の販売についてはサポートまでお問い合わせください。
- ✓ 150MB 以上の空きディスク容量
※PC に接続された全てのディスクのフォルダ・ファイル総数に比例して容量を消費します。
(例えば、フォルダ・ファイルが約 40 万個の場合、約 150MB の空き容量が必要です)
- ✓ 「Visual Studio 2015 Visual C++ 再頒布可能パッケージ」がインストール済
- ✓ NTFS でフォーマットされたディスクに対してのみ動作可能
- ✓ Windows OS の管理者権限が利用可能であること

以下のディスクに対する動作は不可となります。

- ✓ ネットワークドライブ
- ✓ NTFS 以外の形式でフォーマットされたディスク (exFAT 等)
- ✓ 暗号化されたディスク (BitLocker 等)

3. セットアップ

3.1. Visual C++ 再頒布可能パッケージのインストール

本ソフトウェアは Visual C++を用いて作成されているため、Microsoft 社が提供しているランタイム(再頒布可能パッケージ)がインストール済で無い場合、インストールが必要です。

下記の URL をクリックします。

「Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ」

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=48145>

Web ブラウザに以下のようなページが表示されます。

(Microsoft 社のサイトのため、表示されるページの内容は変更されることがあります)

「日本語」を選択し「ダウンロード」をクリックします。

Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ

重要! ここで言語を選択すると、そのページのすべてのコンテンツが選択した言語に変更されます。

言語を選択: 日本語 ▼ ダウンロード

Visual C++ 再頒布可能パッケージは、Visual Studio 2015 を使用してビルドされる C++ アプリケーションを実行するために必要なランタイム コンポーネントをインストールします。

+

 詳細

+

 システム要件

+

 インストール方法

+

 関連リソース

次に以下の画面が表示されます。「vc_regist.x64.exe」を選択し「次へ」をクリックします。



ダウンロードされた「vc_regist.x64.exe」を実行します。

「ライセンス条項および使用条件に同意する」のチェックをオンにして「インストール」をクリックします。

(Microsoft 社のプログラムのため、画面は変更されることがあります)



3.2. DAMGUN ファイル検索 PRO の ZIP ファイル解凍

DAMGUN ファイル検索 PRO はインストールの必要が無く、ダウンロードした zip ファイルを任意のフォルダに解凍するだけで、すぐにご利用いただけます。

名前	更新日時	種類	サイズ
 app.config	2020/09/08 16:15	XML Configuration...	5 KB
 DAMGUN_compact.db	2021/04/23 16:55	Data Base File	140 KB
 DAMGUN_compact_temp.db	2021/04/23 16:55	Data Base File	12 KB
 DAMGUN検索PRO.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	2,598 KB
 DAMGUN検索PRO.exe.config	2021/06/14 14:54	XML Configuration...	4 KB
 DotNetZip.dll	2020/11/19 11:24	アプリケーション拡張	450 KB
 log4net.dll	2013/11/26 16:46	アプリケーション拡張	264 KB
 ntfsa.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	160 KB
 ntfsa_Post.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	92 KB
 sqlite3.exe	2019/10/04 23:30	アプリケーション	932 KB
 System.Data.SQLite.dll	2020/05/30 11:53	アプリケーション拡張	1,745 KB
 System.Threading.Tasks.dll	2014/05/28 4:35	アプリケーション拡張	22 KB

3.3. ディスク解析

PC に接続されている全てのディスクを解析し、フォルダやファイルの情報を検索用データベースに取り込むことを「ディスク解析」と呼びます。

ディスク解析には、数分～数十分程度の所要時間がかかりますのでご注意ください。また、ディスク解析の実行中は OS のシャットダウンや再起動は行わないでください。

※PC に接続された全てのディスクのフォルダ・ファイル総数に比例して所要時間がかかります。

（例えば、フォルダ・ファイルが約 40 万個存在する SSD の場合、所要時間は 3 分程度です）

解凍したフォルダの中にある「DAMGUN 検索 PRO.exe」をダブルクリックしてソフトウェアを起動します。

名前	更新日時	種類	サイズ
app.config	2020/09/08 16:15	XML Configuration...	5 KB
DAMGUN_compact.db	2021/04/23 16:55	Data Base File	140 KB
DAMGUN_compact temp.db	2021/04/23 16:55	Data Base File	12 KB
DAMGUN検索PRO.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	2,598 KB
DAMGUN検索PRO.exe.config	2021/06/14 14:54	XML Configuration...	4 KB
DotNetZip.dll	2020/11/19 11:24	アプリケーション拡張	450 KB
log4net.dll	2013/11/26 16:46	アプリケーション拡張	264 KB
ntfsa.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	160 KB
ntfsa_Post.exe	2021/06/30 19:00	アプリケーション	92 KB
sqlite3.exe	2019/10/04 23:30	アプリケーション	932 KB
System.Data.SQLite.dll	2020/05/30 11:53	アプリケーション拡張	1,745 KB
System.Threading.Tasks.dll	2014/05/28 4:35	アプリケーション拡張	22 KB

※「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可しますか？」というポップアップが表示された場合は「はい」を選択してください(本ソフトウェアは管理者権限を必要とします)

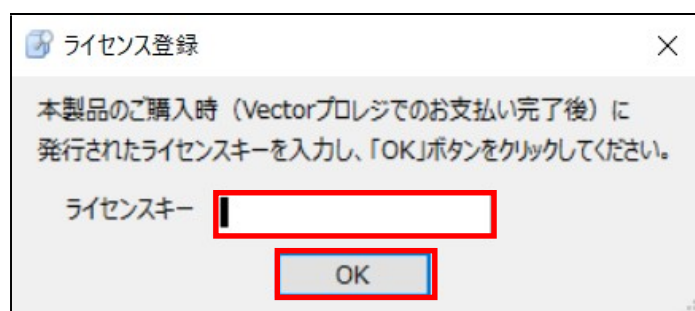


基本機能は無償で利用できますが、オプション機能をご利用の場合は「ライセンス登録を行う」を選択し「OK」をクリックします。

※ライセンス登録は後から実施することも可能です。その場合は「ライセンス登録を行わずに、このまま継続する（機能制限有り）」を選択し「OK」をクリックします。



購入時に発行されたライセンスキーを入力して「OK」をクリックします。



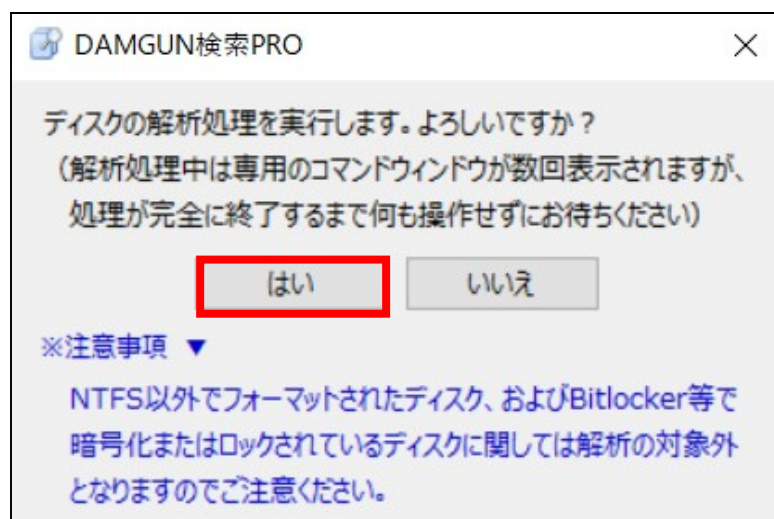
TOP 画面から「ディスク解析」のアイコンをクリックします。



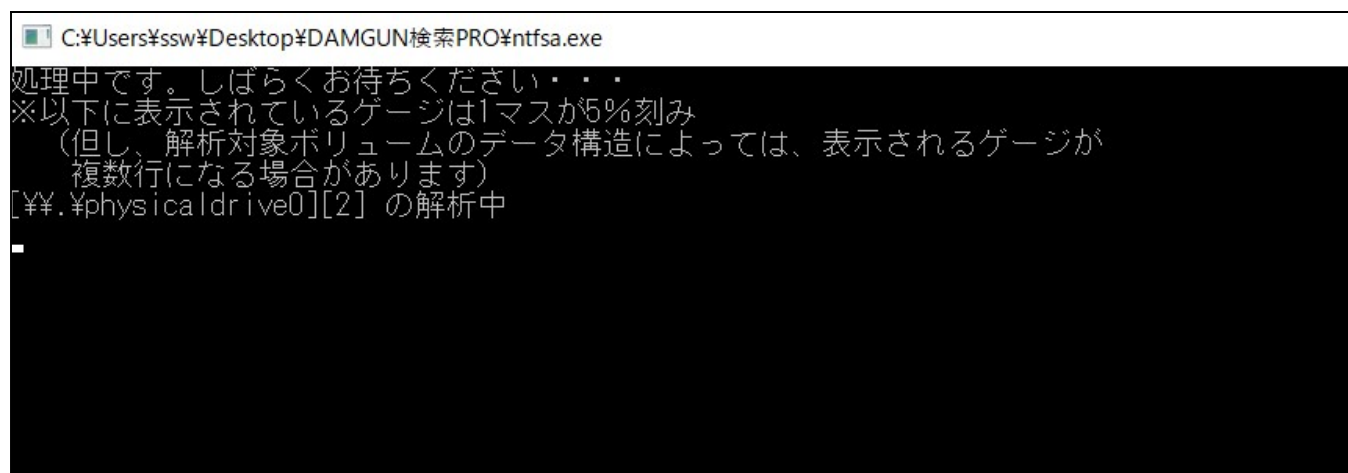
以下の画面が表示されたら「はい」をクリックします。

接続されている全てのディスクに対してディスク解析が行われます。

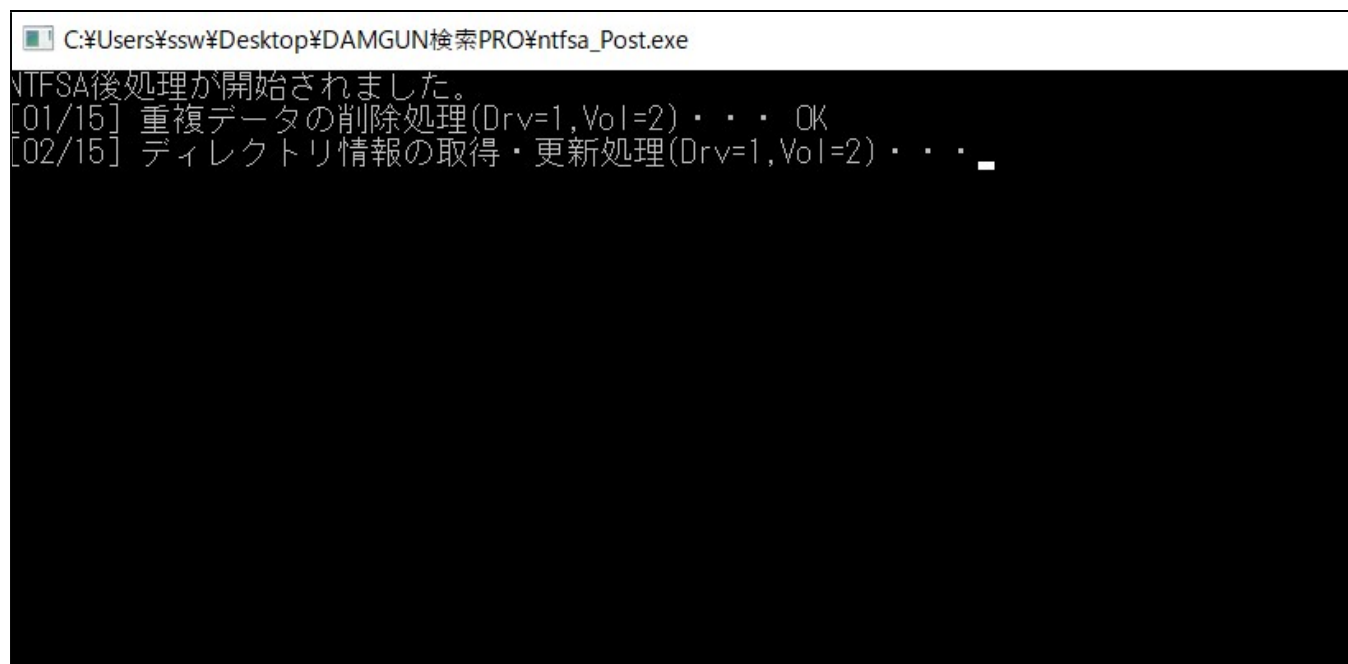
(NTFS 以外でフォーマットされたディスクや BitLocker 等で暗号化されたディスクは解析がスキップされます)



以下の画面が表示されたら何も操作せずに待ちます。



続いて以下の画面が表示されますが、何も操作せずに待ちます。



以下の画面が表示されたら処理完了です。「OK」をクリックします。



<注意事項>

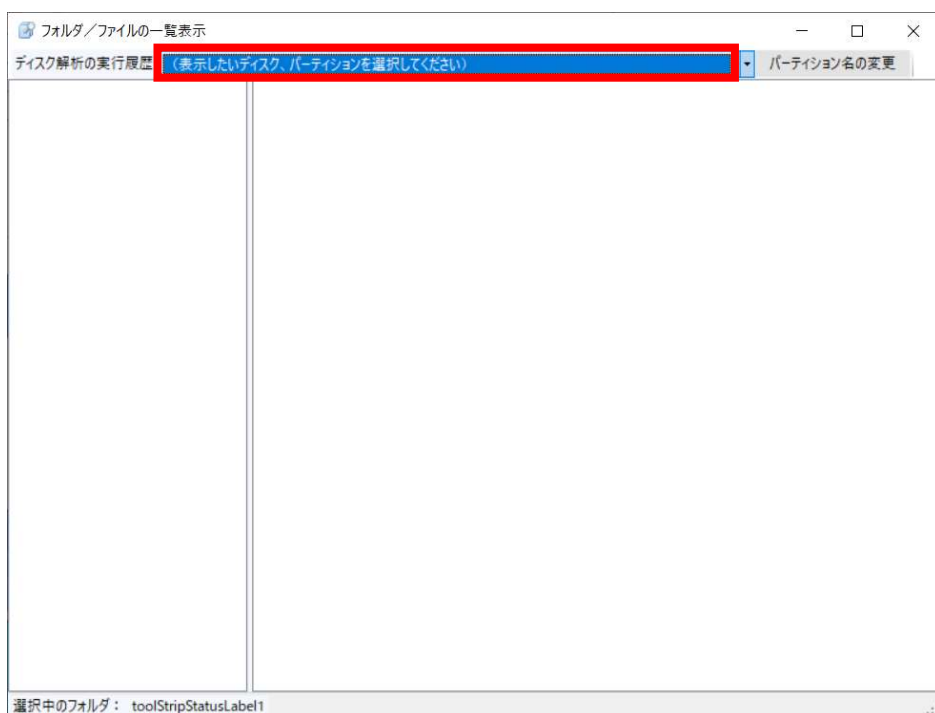
ディスク解析の後にディスク上のフォルダ・ファイルが作成・変更・削除された場合は、ディスク解析を再度実行することで、それらの最新情報が検索用データベースに反映されます。

4. 一覧表示

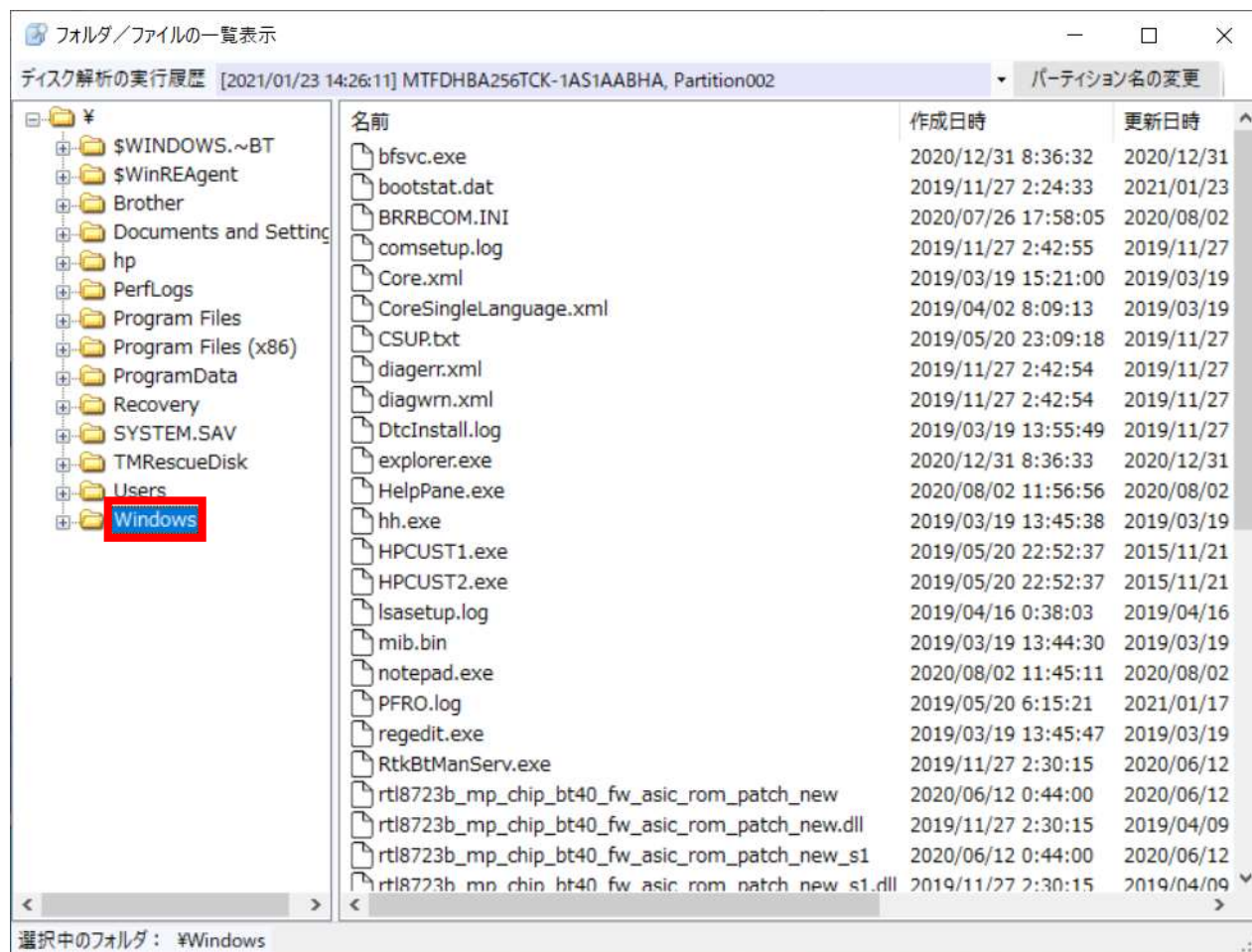
ディスク解析により検索用データベースに取り込まれたフォルダ/ファイルを一覧表示することができます。
TOP 画面から「一覧表示」のアイコンをクリックします。



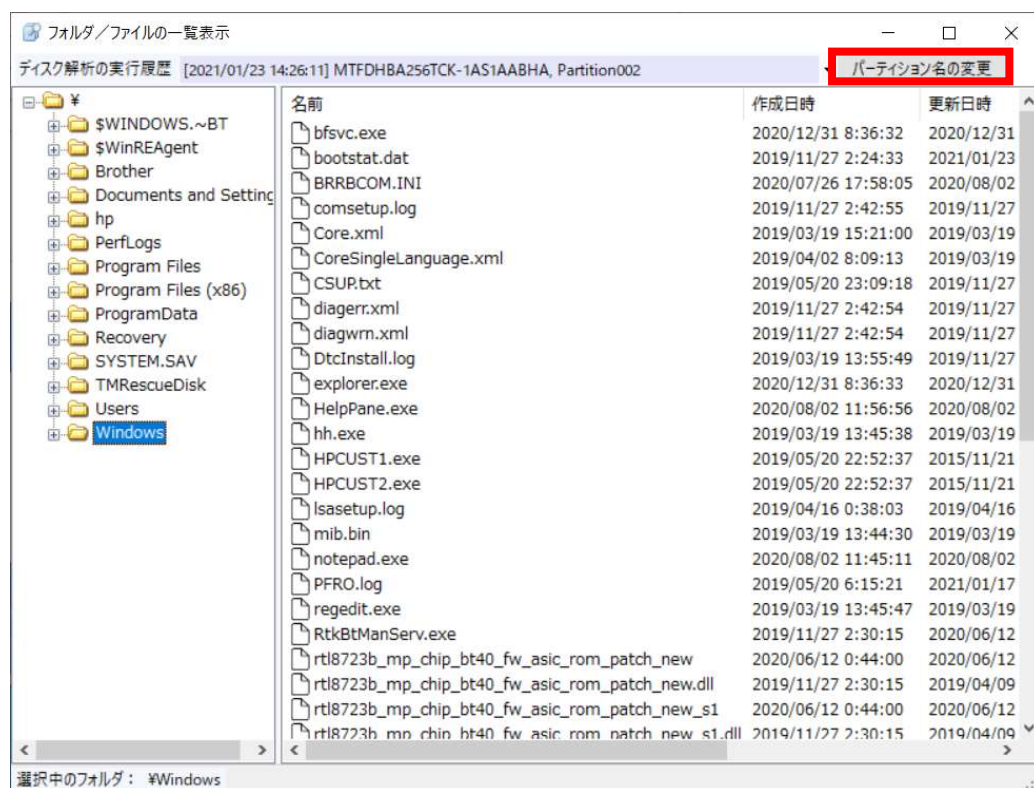
以下の画面が表示されたら、表示したいディスク・パーティションを選択します。



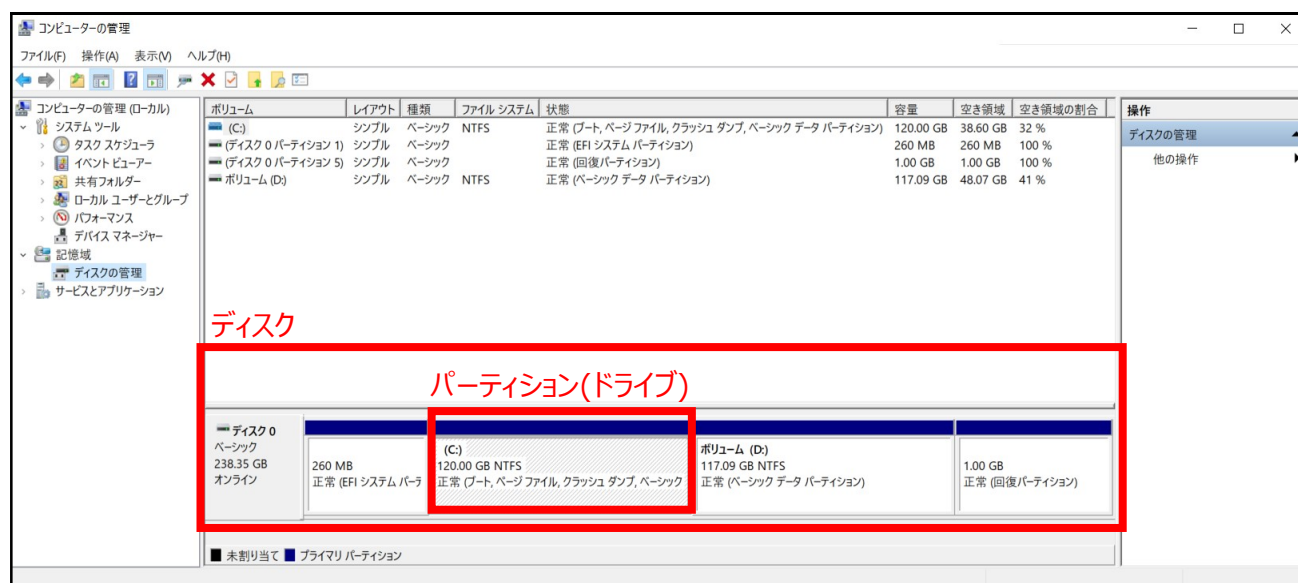
左ペインにフォルダツリーが表示されます。続いて、フォルダツリー内の任意のフォルダ名をクリックすると右ペインに格納されているファイルが一覧表示されます。



パーティション名を任意の名称に変更したい場合は「パーティション名の変更」をクリックします。



※パーティションとはディスクの中身を分割する区画を指します。特殊な区画を除けばパーティションとドライブは同じです。

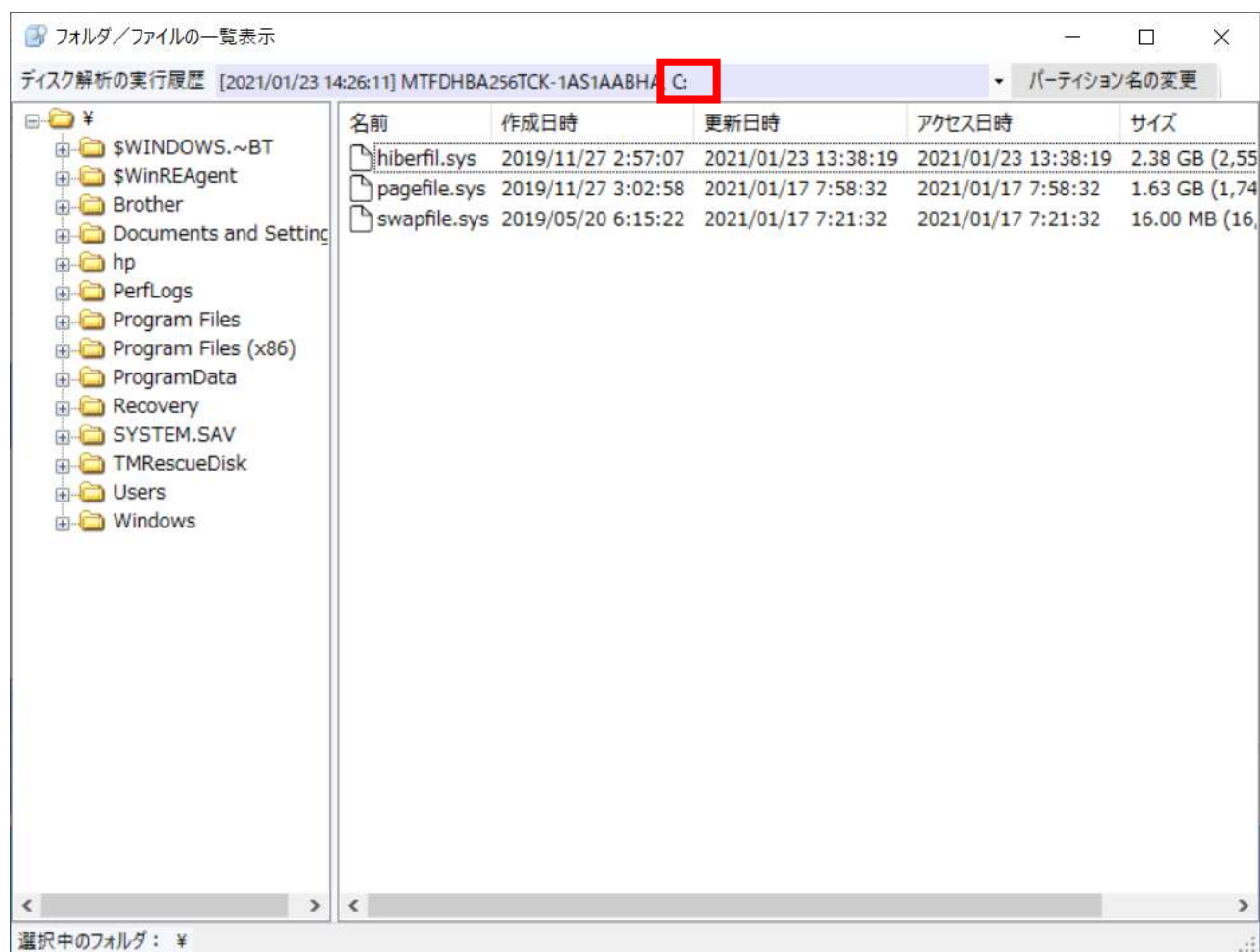


「変更後」欄に任意のパーティション名を入力して「変更する」をクリックします。



※「C:」や「仕事用ドライブ」等の分かりやすい名前を付けると便利です。

入力したパーティション名に変更されたことを確認します。



5. ファイル検索

ディスク解析によって作成されたデータベースを使用して高速に検索を行います。
TOP 画面から「ファイル検索」のアイコンをクリックします。



ファイル検索の画面の説明は以下のとおりです。

- ① 検索対象のディスク名・パーティション名を選択します。
- ② パーティション名の変更ができます(詳細については 4 章を参照)
- ③ フォルダ・ファイルの検索条件を指定します。
- ④ ファイル名の重複有無を調査したい場合に指定します。
- ⑤ この画面に入力した各種条件をクリアしたいときにクリックします。
- ⑥ 通常は「検索」をクリックして検索を開始します。検索結果を表示せず、検索にヒットした件数のみを表示したい場合は「件数のみ検索」をクリックします。検索結果を CSV ファイルに出力したい場合は「CSV 出力」をクリックします(CSV 出力は有償オプション機能)
- ⑦ 検索結果が 100 件を超える場合、検索結果表示欄のページ切替を行います。
- ⑧ 検索結果表示欄の並び順をソートできます(100 件まで表示されるページ内でのソートとなります)。101 件を超えた検索結果全体にソートを掛ける場合は CSV 出力した後、表計算ソフト等でソートしてください。
- ⑨ 検索結果表示欄のスクロールを行います。

検索結果は「名前」列の昇順にソートされています。検索結果表示欄内の行の色は水色がファイル、黄色がフォルダを表しています。

6. フォルダ・ファイル操作

検索したフォルダ・ファイルに対して「開く」「コピー」「削除」等の操作を行うことができます。

検索結果表示欄の任意の行を選択し右クリックすると、その行に対する操作メニューが表示されます。

検索結果		検索結果: 4,086 件中 1 ~ 100 件目 [1.446 sec]						
ID	名前	作成日時	更新日時	アクセス日時	種類	サイズ		
185264	\$REDUJY1.txt	2021/05/08 11:05:39	2021/01/27 16:27:50	2021/05/08 11:05:39	ファイル	0	\$RECYCLE.BIN\$S-1-5-21-14492020	
22299	\$RMDYOYU9.txt	2021/04/20 18:38:39	2021/04/20 18:38:39	2021/04/20 18:38:39	ファイル	0	\$RECYCLE.BIN\$S-1-5-21-14492020	
10087	\$RTZ2SSC.txt	2018/02/19 13:47:01	2018/02/19 13:47:01	2018/02/19 13:47:01	ファイル	0	\$RECYCLE.BIN\$S-1-5-21-14492020	
82316	\$RX83HPI.txt	2018/02/15 10:41:48	2018/02/15 10:41:48	2018/02/15 10:41:48	ファイル	0	\$RECYCLE.BIN\$S-1-5-21-14492020	
185147	0.1.filtertrie.intermediate.txt	2021/05/08 10:16:24	2021/05/08 10:16:24	2021/05/08 10:16:34	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
10869	0.1.filtertrie.intermediate.txt	2021/05/08 10:56:30	2021/05/08 10:56:30	2021/05/08 10:56:30	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
777	0.1.filtertrie.intermediate.txt	2021/06/26 08:56:10	2021/06/26 08:56:10	2021/06/26 08:56:10	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
48559	0.1.filtertrie.intermediate.txt	2021/06/26 09:48:11	2021/06/26 09:48:11	2021/06/26 09:48:11	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
185149	0.2.filtertrie.intermediate.txt	2021/05/08 10:16:24	2021/05/08 10:16:24	2021/05/08 10:16:34	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
10881	0.2.filtertrie.intermediate.txt	2021/05/08 10:56:30	2021/05/08 10:56:30	2021/05/08 10:56:30	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
1730	0.2.filtertrie.intermediate.txt	2021/06/26 08:56:10	2021/06/26 08:56:10	2021/06/26 08:56:10	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
69457	0.2.filtertrie.intermediate.txt	2021/06/26 09:48:11	2021/06/26 09:48:11	2021/06/26 09:48:11	ファイル	5	¥Users¥ssw¥AppData¥Local¥Packag	
94361	001764.txt	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
39506	001764.txt.old	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/05/05 14:37:21	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
67888	103200.txt	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
39548	103200.txt.old	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/05/05 14:37:21	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
94362	136164.txt	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
46091	136164.txt.old	2021/06/14 09:24:05	2021/06/14 09:24:05	2021/06/07 15:58:22	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
84521	182300.txt	2021/06/14 09:24:05	2021/06/08 18:27:06	2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	
48632	182500.txt.old	2021/06/17 18:40:08	2021/06/16 00:58:08	2021/06/17 18:40:08	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥	

＜注意事項＞

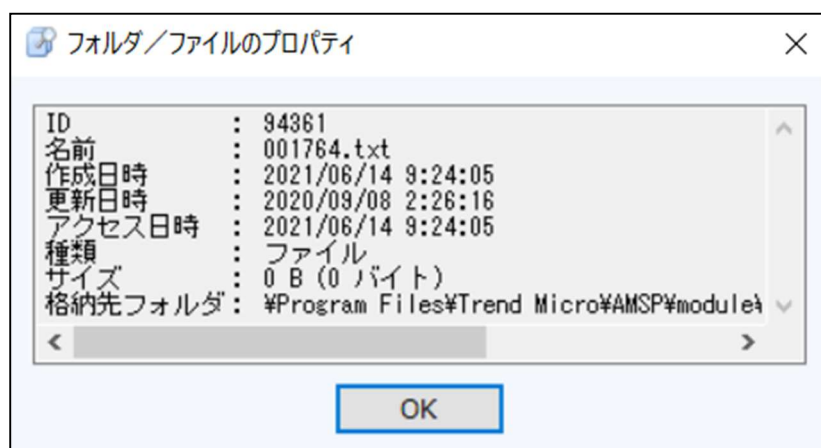
検索結果表示欄の内容はディスク解析実行時点の内容です。ディスク解析の後にディスク上のフォルダ・ファイルが作成・変更・削除された場合は、ディスク解析を再度実行することで、それらの最新情報が検索用データベースに反映されます。

6.1. クリップボードへコピー

選択行の内容がクリップボードにコピーされます(複数行選択可)

6.2. プロパティ

選択行の内容をプロパティ形式のウィンドウで表示します。



6.3. コピー/移動/削除/圧縮(有償オプション)

選択したフォルダ・ファイルに対してコピー・移動・削除・ZIP 圧縮の操作が行えます(複数行選択可)

フォルダ/ファイルの操作

① 選択されたフォルダ/ファイル

ID	名前	作成日時	更新日時	アクセス日時
94361	001764.txt	2021/06/14 09:24:05	2020/09/08 02:26:16	2021/06/14 0

② 選択されたフォルダ/ファイルが格納されているドライブ名 C:¥

③ 実行するコマンド

☒ コピー ☐ 移動 ☐ 削除 ☐ Zip圧縮

☐ 元のフォルダ構成を維持したままコピー/移動/圧縮する ☐ 常に上書き

☐ 圧縮元のフォルダ/ファイルは削除する ☐ コマンド実行後に空になった親フォルダは削除する

④ 格納先フォルダ C:¥

⑤ 圧縮ファイル名 C:¥圧縮ファイル.zip

⑥ ☒ コマンドの実行結果をログファイルに保存する

ログファイルの保存先フォルダ C:¥Users¥ssw¥Desktop¥DAMGUN検索PRO_β7¥log

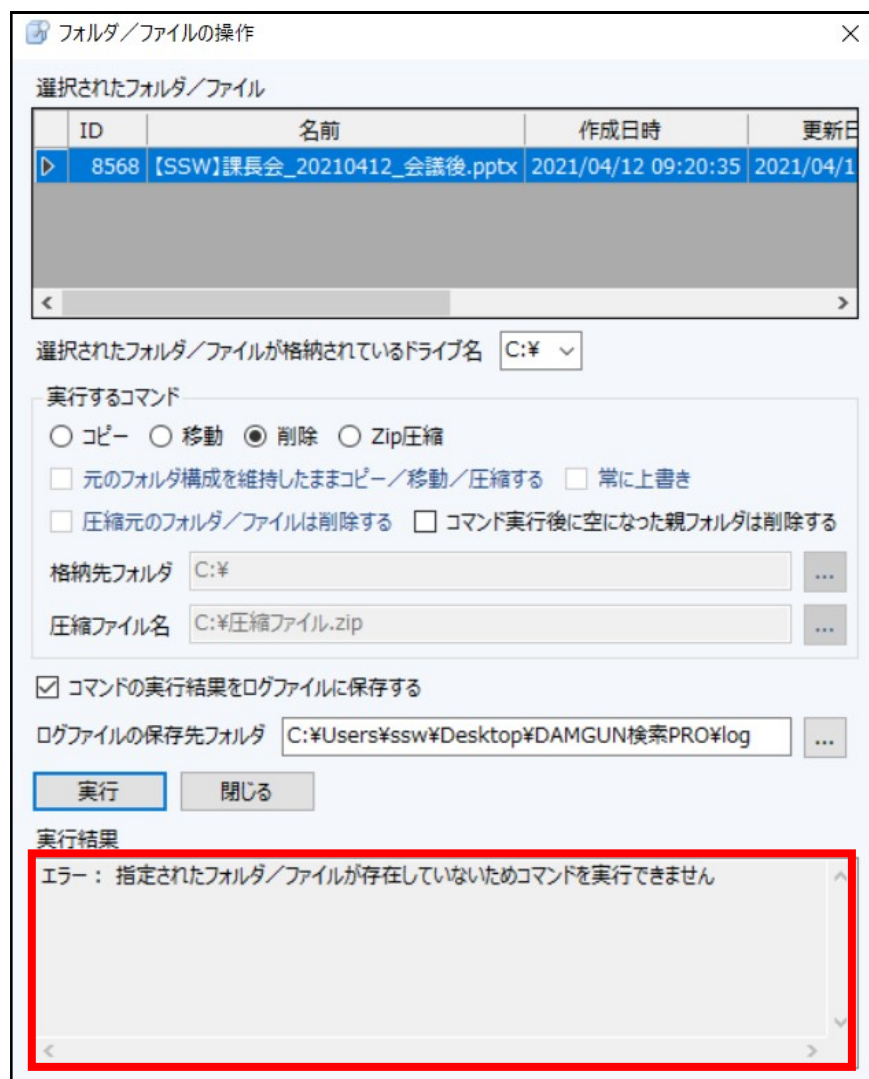
⑦ 実行 ⑧ 閉じる

実行結果

- ① 処理対象の行が表示されます。
- ② 処理対象のフォルダ・ファイルが格納されているドライブを指定します（Windows はディスクの接続や取り外しによりドライブレターが変わることがあるため確認が必要です）
- ③ 実行するコマンド（コピー・移動・削除・ZIP 圧縮）を選択します。コピー・移動・ZIP 圧縮時は「元のフォルダ構成を維持したままコピー／移動／圧縮する」を選択すると、フォルダツリーを維持したまま処理されます。ZIP 圧縮時は「圧縮元のフォルダ／ファイルは削除する」を選択すると、元のフォルダ／ファイルは削除されます。
- ④ コピー・移動・ZIP 圧縮時の格納先のフォルダを指定します。
- ⑤ ZIP 圧縮時の ZIP ファイル名を入力します。
- ⑥ 操作の実行結果をログに保存できます。
- ⑦ 操作を実行します。
- ⑧ このウィンドウを閉じます。

下記のエラーが表示された場合、次の原因が考えられます。

- ・対象のフォルダ／ファイルがすでに存在していないか、名前が変わっている
⇒ディスク解析を再実行し、検索用データベースを最新の状態にしてください。
- ・ドライブレターが指定が誤っている
⇒ドライブレターが正しいか確認してください。



6.4. フォルダ/ファイルを開く(有償オプション)

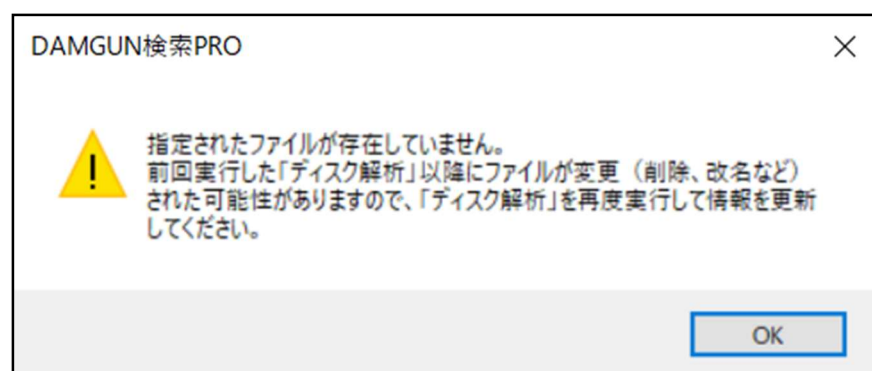
選択したフォルダ・ファイルを開くことができます。

▶	94361	001764.txt	クリップボードへコピー (Ctrl+C)	/08 02:26:16	2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥
	39506	001764.txt.old	コピー/移動/削除/圧縮	/08 02:26:16	2021/05/05 14:37:21	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥
	67888	103200.txt	フォルダ/ファイルを開く ▶		2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥
	39548	103200.txt.old	エクスプローラ ▶		2021/05/05 14:37:21	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥
	94362	136164.txt	プロパティ		2021/06/14 09:24:05	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥
	46091	136164.txt.old		/29 01:49:30	2021/06/07 15:58:22	ファイル	0	¥Program Files¥Trend Micro¥AMSP¥

処理対象のフォルダ・ファイルが格納されているドライブを指定します（Windows はディスクの接続や取り外しによりドライブレターが変わることがあるため、確認が必要です）

下記のエラーが表示された場合、次の原因が考えられます。

- ・対象のフォルダ／ファイルがすでに存在していないか、名前が変わっている
⇒ディスク解析を再実行し、検索用データベースを最新の状態にしてください。
- ・ドライブレターの指定が誤っている
⇒ドライブレターが正しいか確認してください。



6.5. エクスプローラ(有償オプション)

選択したフォルダ・ファイルの格納場所をエクスプローラで開きます。

7. 環境リセット

もし本ソフトウェアの実行中に異常が発生した場合など、システムを初期状態に戻したい場合は「環境リセット」を行ってください。

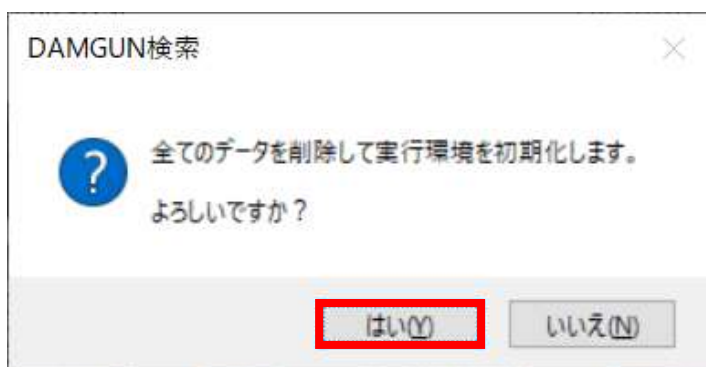
（通常は必要ありません）

なお、環境リセットを実行するとディスク解析によって作成されたデータベースのデータが全て削除されますので、リセット後に再度ディスク解析を行ってください。

TOP 画面から「環境リセット」のアイコンをクリックします。



以下の画面で「はい」をクリックします。



8. その他

8.1. 商標等

DAMGUN は、株式会社スマートソフトウェアの登録商標です。

Microsoft、Windows、Windows 10、Windows Server、Visual Studio、Visual C++、Visual C#、.NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Apache log4net、Apache、log4net は、Apache SoftwareFoundation の商標です。

このソフトウェアは「Apache License, Version 2.0」のライセンスで配布されている成果物を含んでいます。

•Apache log4net

Copyright © 2004-2020 Apache Software Foundation. All Rights Reserved.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License"); you may not use this file except in compliance with the License. You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0.txt>

このソフトウェアの圧縮・解凍は、DotNetZip を利用しています。

DotNetZip は、Ms-PL の下でリリースされています。

Copyright (c) 2006 - 2011 Dino Chiesa

Copyright (c) 2006, 2007, 2008, 2009 Dino Chiesa and Microsoft Corporation.

URL: <https://www.nuget.org/packages/DotNetZip/>

このソフトウェアは SQLite (<http://www.sqlite.org/index.html>) を利用しています。

SQLite はパブリックドメインの RDBMS です。

<http://www.sqlite.org/copyright.html>

その他、本書に掲載されている製品名、会社名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

8.2. サポート・お問い合わせ

本ソフトウェアの不具合・ご不明点については以下のメールアドレスへお問い合わせください。

必ずメール内に購入時の伝票番号をご記載ください。

（無償利用時のお問い合わせについては対応しておりません）

<kensaku_support@smartsw.co.jp>

本ソフトウェアの公式ホームページは以下のとおりです。

今後、マニュアルの改訂版や FAQ が掲載される場合があります。

<<http://www.smartsw.co.jp/products/kensaku.html>>

8.3. Windows Server 版について

2021 年 7 月現在、日本語 Windows Server 2012 R2・日本語 Windows Server 2016 に対応しています。

ご購入に関しては以下のメールアドレスへお問い合わせください。

また、ソフトウェアの機能追加も有償で承ります。

<kensaku_support@smartsw.co.jp>

8.4. 関連製品

Windows Server 向けバックアップ支援ソフトウェア「DAMGUN」については、以下のホームページをご参照ください。

<<http://www.smartsw.co.jp/products/damgun.html>>

使用許諾契約書

当製品をご使用前に、下記の契約書を必ずお読みください。

本使用許諾契約書（以下「本契約」といいます）は、下記に示された当社ソフトウェア製品（以下「ソフトウェア製品」といいます）に関してお客様（以下「甲」といいます）と株式会社スマートソフトウェア（以下「乙」といいます）との間に締結される契約書です。

ソフトウェア製品をインストール、複製、または使用することによって、お客様は本契約の条項に同意し、契約が成立したものとします。

本契約の条項に同意されない場合、株式会社スマートソフトウェアは、お客様にソフトウェア製品のインストール、使用または複製のいずれも許諾することができませんので、予めご了承ください。

第1条 定義

1. ソフトウェア製品

本契約に基づき、乙が甲に提供するプログラムおよび関連資料を包括していい、改良版のソフトウェア製品が提供された場合には、当該改良版のソフトウェア製品をいう。

2. プログラム

機械読取可能な形式で提供されるデータ処理プログラムをいう。

3. 関連資料

プログラム以外の資料で、乙がプログラムの使用に関連して提供する、乙指定の資料をいう。

第2条 契約の目的

乙は甲に対しソフトウェア製品を非独占的に使用する譲渡不能な権利を許諾する。

第3条 契約期間

本契約は、本契約成立時から、甲または乙が本契約に従い解約するまで存続する。

第4条 使用权

1. 甲は、プログラムを1ライセンスにつき1個のオペレーティングシステム（仮想サーバも含む。）で 사용할ことができる。また、印刷物の形で提供されたソフトウェア製品を本契約の目的に従って使用することができる。

2. 甲は、本契約に基づく使用权につき再使用权を設定し、またはソフトウェア製品もしくはその複製物を第三者に譲渡、転貸もしくは占有の移転をしてはならない。ただし、甲の管理の下で甲のためにソフトウェア製品を第三者に使用させる場合はこの限りでなく、甲の使用とみなすものとする。

3. 第1項にかかわらず、甲が、プログラムを私的に又は非商業的に利用する場合に限り、1ライセンスにつき3個のオペレーティングシステムで使用するものであるものとする。

第5条 知的財産権

1. ソフトウェア製品に関して著作権を始めとする知的財産権は、すべて乙に帰属する。
2. 甲は、ソフトウェア製品の一部または全部をバックアップコピー作成のためにのみ、複製及び複写することができる。甲は上記の目的以外のために、ソフトウェア製品の一部または全部を、メディアを問わず、転写、複製または複写してはならない。
3. 乙は、甲に対して、本契約によりユーザーに与えられた権利以外の著作権その他の知的財産権およびノウハウ等のいかなる権利も許諾するものではない。

第6条 危険負担

納入前に生じたソフトウェア製品および記録媒体の喪失または損傷は、甲の責に帰すべきものを除き乙の負担とし、納入以後に生じたこれらの損害は乙の責に帰すべきものを除き甲の負担とする。

第7条 保証

1. ソフトウェア製品の媒体及び関連資料に、物理的欠陥がある場合、甲がソフトウェア製品を購入してから90日間に限り、無償で乙より交換を受けることができる。
2. 乙は、ソフトウェア製品が甲の特定の使用目的に適合することを保証するものではない。また、前項において明示する場合を除き、ソフトウェア製品及びサポートサービスに関して一切の保証を行わないものとする。
3. 前各項の定めは、本契約に基づく法律上の瑕疵担保責任を含む、乙の保証責任のすべてを網羅したものとする。

第8条 乙の責任および責任の制限

1. プログラムの不稼働を含む稼働不良のすべての場合において、乙の責任は誤りの訂正に合理的努力を尽くすことに限られるものとする。
2. 法律上の請求の原因の種類を問わず、乙は、法律上許容される最大限において、ソフトウェア製品の使用もしくは使用不能、サポートサービスの提供もしくは提供不能またはその他本契約に関して生じる特別損害、付随的損害、間接損害、派生的損害、またはその他の一切の損害（逸失利益、機密情報もしくはその他の情報の喪失、事業の中断、人身傷害、プライバシーの喪失、誠実義務または合理的な注意義務を含めた義務の不履行、過失、またはその他の金銭的損失を含むがこれらに限定されない）に関しては、乙の過誤、不法行為（過失を含む）、無過失責任、契約違反または保証違反の場合であっても、一切責任を負わないものとする。たとえ、乙がこのような損害の可能性について知らされていた場合でも同様である。
3. ソフトウェア製品又はサポートサービスに起因して、甲、もしくはその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、乙は一切の責任を負わないものとする。本契約のもとで、理由の如何を問わず、乙が甲、又はその他の第三者に対して負担する責任の総額は、損害の原因となったソフトウェア製品に対して本契約のもとで甲が実際に乙へ支払った対価の100%を上限とする。

第9条 知的財産権の侵害に関する損害賠償責任

ソフトウェア製品の使用が、第三者の知的所有権を侵害したという理由で、甲が第三者より請求を受けた場合にも、乙は、一切の責任を負わない。

第 10 条 ソフトウェア製品の変更または改作

甲は、乙の事前の許可なく、ソフトウェア製品を変更、改作、リバースエンジニアリング、不正アクセス、またはこれを試みる行為をしてはならない。

第 11 条 解約および解除

1. 甲は、乙に 30 日前の書面による通知をして、乙の了解を得た場合、本契約を解約することができる。
2. 甲または乙は、相手方に次の各号に掲げる事由の一が生じたときには、なんらの催告なしに直ちに本契約を解除することができる。
 - (1) 支払いの停止または破産、和議開始、会社更正手続開始、会社整理開始もしくは特別清算開始の申立があったとき。
 - (2) 手形交換所の停止処分を受けたとき。
3. 甲または乙は、本契約に違反すること等相手方の債務不履行が相当期間を定めてした催告後も是正されないときは、本契約を解除することができる。
4. 乙は、甲に事前に通知することなく、ソフトウェア製品又はサポートサービスの内容を変更しまたはその使用もしくは提供を中止することができるものとし、これによって甲に生じた損害について一切の責任を負わない。
5. 前各項の適用によりソフトウェア製品の使用权が消滅した場合には、第 12 条に従って、甲はソフトウェア製品の返還または破棄の手続きを行うものとする。

第 12 条 ソフトウェア製品の返還または破棄

1. 甲は、いかなる理由にかかわらず、本契約の終了後、2 週間以内にソフトウェア製品およびすべての複製物（変更または改作されたものを含む）を、乙に返還しまたは破棄するものとする。
2. 甲は、前項による返還または破棄と同時に、前項所定の事実を証明する書類を乙に提出する。

第 13 条（本契約の変更）

乙は、必要と判断した場合には、甲に通知することなくいつでも本契約を変更することができるものとする。なお、本契約の変更後、ソフトウェア製品の使用を開始・再開した場合には、甲は変更後の本契約に同意したものとみなされる。

第 14 条 合意管轄

本契約に関し訴訟の必要が生じた場合には、東京地方裁判所を専属管轄裁判所とする。

第 15 条 協議

本契約に関して疑義が生じた場合には、両当事者は信義誠実の原則に従い協議するものとする。